

第118回経営委員会議事概要

1. 日 時：2026年2月26日（木）13:57～17:14
2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室
3. 出席委員等：・山口委員長 ・加藤委員長代理 ・相原委員 ・板場委員
・尾崎委員 ・久保田委員 ・白須委員 ・中村委員 ・本多委員

・内田理事長

※尾崎委員、久保田委員、中村委員はWeb会議システムにより出席。

4. 議事概要

【審議事項】

(1) 「組織規程等の改正について」

国の IT に関するデジタル・ガバメント推進標準ガイドライン等に準拠した改正、事務所掌の変更に伴い「組織規程」、「内部統制の基本方針」を改正することについて、執行部から説明があり、審議において特段の意見がなかったため、議決を行い、出席した 10 名の全委員の賛成により承認された。

【改正内容】

- 国の IT に関する方針（デジタル・ガバメント推進標準ガイドライン等）に準拠し、情報化統括責任者の名称をデジタル統括責任者へ変更。
- 法人の内部統制の観点から情報管理部が所掌する情報管理セキュリティ対策課の機能を企画部へ移管。
- 上記に伴い「組織規程」を改正すると共に、デジタル統括責任者への名称変更に伴い「内部統制の基本方針」を改正。

質疑等はなかった。

(2) 「会計規程の改正について」

第 29 条の部分払いについて、国等に合わせて「その他についての請負契約に係る既済部分」についても、完済前の代価の一部について、支払いができるようにすること等、「会計規程」を改正することについて、執行部から説明があり、審議において特段の意見がなかったため、議決を行い、出席した 10 名の全委員の賛成により承認された。

【改正内容】

- 「その他についての請負契約に係る既済部分」についても、完済前の代価の一部について、支払いをすることができることとする。

- 当該会計規程第 29 条の改正により、第 39 条第 2 項の改正が必要になるもの（ハネ改正）。
- 国の規程（予算決算及び会計令）等に合わせた軽微な文言修正を行うもの。

質疑等はなかった。

【報告事項】

- (1) 「令和 7 年度計画予算の執行見込み及び令和 8 年度計画予算（案）の主要項目について」
令和 7 年度計画予算の執行見込み及び令和 8 年度計画予算（案）の主要項目について、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

- 委員 A 不使用額の発生要因の分析は決算分析で実施する予定とのことだが、予実管理は年度が終了しなければ判明しない事項ばかりではないと考える。
令和 7 年度予算額に対して執行見込みが届いていない項目が多く見受けられるが、令和 8 年予算では更に積み増しているものもある。予算の立て方そのものが甘くなっているのか、見解を伺いたい。
- 執行部 不使用が見込まれ、年度途中でも報告できるものがあれば、報告させていただきます。
- 委員 A 予算と実績の管理について、クオリティを向上させる議論が行われることを期待したい。
- 執行部 KPI の設定や ROI の観点からどのような成果が得られたかについても検証していく必要があると考えている。それらを含め、検討を進めてまいりたい。
- 理事長 これまでは、決算時に分析を行うということにとどまっていたが、今回は予実管理に向けた一歩として、要因分析を行っている。
今後は、予算に基づく進捗管理、一般管理費と業務経費の区分を含め、また、システムの高度化については、予算管理が外側にあるため、個別に厳格な予実管理を行うプロセスを内部で議論を進めており、進捗状況を適宜お示しし、御意見を賜りたいと考えている。
- 委員 B 当初予算からの大きな乖離について、いろいろな費用が上がっているのは事実で、物価上昇の影響があるのなら、来年度以降、どう反映していくかというところを今後議論していただければと考える。
- 委員 C 令和 7 年度の執行見込みに対し、令和 8 年度の予算額が大きく増加している項目につ

いて、管理運用業務経費については、文書管理システムの構築に関連するものでよいか。
また、調査研究費については、具体的なプランがあるものと思うが、後日説明をいただきたい。

○委員D 予算と執行見込み額の差額の説明の際、節約できた部分があるとのことだったが、一方で、その差額を次年度以降に繰り越して使用する部分もあると思われ、そこが適切に次年度以降の予算に反映されていないと、差額が当年度の節約分であるとは言い切れないのではないか。

●執行部 節約分については、一般競争入札を行うこと等で当初の見込みよりも安価に調達できたことなどの結果であるが、今後、想定外に節約分を流用する必要が生じることがあれば、あらかじめ経営委員会で御審議、御議決を頂きながら、適切に執行をしてみたい。

(2) 「2025年度第3四半期運用状況（速報）」

2025年度第3四半期運用状況（速報）について、執行部から報告があった。

(3) 「年金給付等に対応する流動性確保の優先順位等について」

年金給付等に対応する流動性確保の優先順位等について、執行部より報告があった。

(4) 「運用リスク管理状況等の報告（2025年度第3四半期）」

運用リスク管理状況等の報告（2025年度第3四半期）について、執行部から報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

○委員C 伝統的資産とオルタナとは性格が大きく異なるので、その結果の違いがわかるよう今後工夫していただきたい。また、ESG指数投資と今後のインパクト投資との関係も今後の議論の必要があると考えられる。

(5) 「国内不動産分野を投資対象とするLPSへの投資コミット検討について」

国内不動産分野を投資対象とするLPSへの投資コミット検討について、執行部より報告があった。

(6) 「足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について」

足元の運用リスク管理状況及び業務執行状況について、理事長及び理事から報告があった。

【その他事項】

・議事録の作成及び議事概要の公表(11月4日開催分)について承認を得た。

以上